



第2回 「デジタルトランスフォーメーションによる酪農の新たな可能性」

日時	2021年5月8日（土） 14時00分～15時30分
講師	西山 裕之 東京理科大学 理工学部 経営工学科 教授
講義概要	<p>近年、酪農の世界にも省力化を目的として様々なロボットやIoTが導入されるようになりました。</p> <p>最近では、全自動で乳牛からミルクを絞ってくれる搾乳ロボットや子牛にミルクを個別に与える哺乳ロボットなどが日本中の農場で活躍しています。これらのロボットは人間の代わりに働くだけでなく、様々な情報も自動的に収集してくれます。</p> <p>例えば、搾乳ロボットは各乳牛の搾乳量の他に、ミルクの中の様々な内分泌データの情報を、哺乳ロボットは各子牛の毎回の哺乳量の他に哺乳速度も計測してくれます。</p> <p>本講座では、この様に酪農で活躍するロボット（と集められている様々なデータ）たちをデジタルトランスフォーメーション化することにより、農場で働く酪農家の方々を支援するとともに、乳牛や子牛の健康や繁殖を助け、結果的に生産性を高める新たな可能性について説明します。</p>